

## 2014年度 地方スクーリング案内〈外国語科目—土日集中講義〉

### 概要

科目名	〈札幌〉英語（リーディング）〈1単位〉	〈大阪〉英語（ライティング）〈1単位〉																				
担当者	法学部教授 横山 千晶	法学部教授 鈴木 透																				
日程	2014年9月20日(土)、21日(日)、10月4日(土)、5日(日)の4日間	2014年10月11日(土)、12日(日)、25日(土)、26日(日)の4日間																				
会場	TKP札幌ビジネスセンター（次頁地図参照）	慶應大阪シティキャンパス（次頁地図参照）																				
履修資格	<p>下記のいずれかの資格を満たしていること。</p> <p>1) 通信授業（配本テキスト）による英語2単位以上を修得している人（2014年1月までの科目試験に合格し、さらに履修仮登録申込日までにレポートについても合格通知を受けている人に限ります。そのため下記3)、4)に該当しない2014年4月の新規入学者はスクーリングを履修することはできません。）。</p> <p>2) 2012年度までの放送授業（旧メディア授業（ラジオ））で、リーディング・ライティングを各1単位、合計2単位修得済みの人。</p> <p>3) 特別課程で英語の認定を受けた人。</p> <p>4) 学士入学者で英語の仮認定を受けた人。</p>																					
スクーリング単位について	<p>卒業までに普通課程：30単位以上、特別課程：22単位以上、学士入学：15単位以上の修得が必要になります。</p> <p>ただし、入学年度と入学課程により、1年度内に夏期・夜間・地方スクーリング（土日集中講義）・週末スクーリング、メディア授業（E-スクーリング）で履修できる単位数に上限があります。夏期・夜間スクーリングに出席予定の人や、メディア授業（E-スクーリング）の履修者は注意してください。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">入学課程</th> <th colspan="2">1年度内に夏期・夜間・地方・週末スクーリング、メディア授業（E-スクーリング）で履修申告できる単位数</th> </tr> <tr> <th>8単位まで</th> <th>12単位まで</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通課程</td> <td>3月31日に入学後の在籍期間が2年に満たない場合</td> <td>3月31日に入学後の在籍期間が2年を超える場合</td> </tr> <tr> <td>特別課程</td> <td>3月31日に入学後の在籍期間が1年に満たない場合</td> <td>3月31日に入学後の在籍期間が1年を超える場合</td> </tr> <tr> <td>学士入学</td> <td colspan="2">入学年度から12単位まで履修申告できる</td> </tr> <tr> <td>再登録</td> <td colspan="2">再登録年度から12単位まで履修申告できる</td> </tr> <tr> <td>再入学</td> <td colspan="2">再入学者は、12単位まで履修申告できる</td> </tr> </tbody> </table> <p>*上表の3月31日とは、スクーリング出席年の3月31日を指します。 *上記在籍期間には、休学期間を含めます。</p> <p>なお、上記「履修申告単位数」は、修得単位数ではありません。例えば、夏期スクーリングで履修申告した科目を実際に履修しなかった場合でも当該単位を「履修申告単位」に含めます。</p> <p>体育スクーリング、実験スクーリング、および夜間・地方スクーリング時に開講される総合講座の単位は上記の履修申告できる単位数とは別に履修申告できます。</p>		入学課程	1年度内に夏期・夜間・地方・週末スクーリング、メディア授業（E-スクーリング）で履修申告できる単位数		8単位まで	12単位まで	普通課程	3月31日に入学後の在籍期間が2年に満たない場合	3月31日に入学後の在籍期間が2年を超える場合	特別課程	3月31日に入学後の在籍期間が1年に満たない場合	3月31日に入学後の在籍期間が1年を超える場合	学士入学	入学年度から12単位まで履修申告できる		再登録	再登録年度から12単位まで履修申告できる		再入学	再入学者は、12単位まで履修申告できる	
入学課程	1年度内に夏期・夜間・地方・週末スクーリング、メディア授業（E-スクーリング）で履修申告できる単位数																					
	8単位まで	12単位まで																				
普通課程	3月31日に入学後の在籍期間が2年に満たない場合	3月31日に入学後の在籍期間が2年を超える場合																				
特別課程	3月31日に入学後の在籍期間が1年に満たない場合	3月31日に入学後の在籍期間が1年を超える場合																				
学士入学	入学年度から12単位まで履修申告できる																					
再登録	再登録年度から12単位まで履修申告できる																					
再入学	再入学者は、12単位まで履修申告できる																					
定員	60名	60名																				
受講料	20,000円	20,000円																				

## 【会場地図】

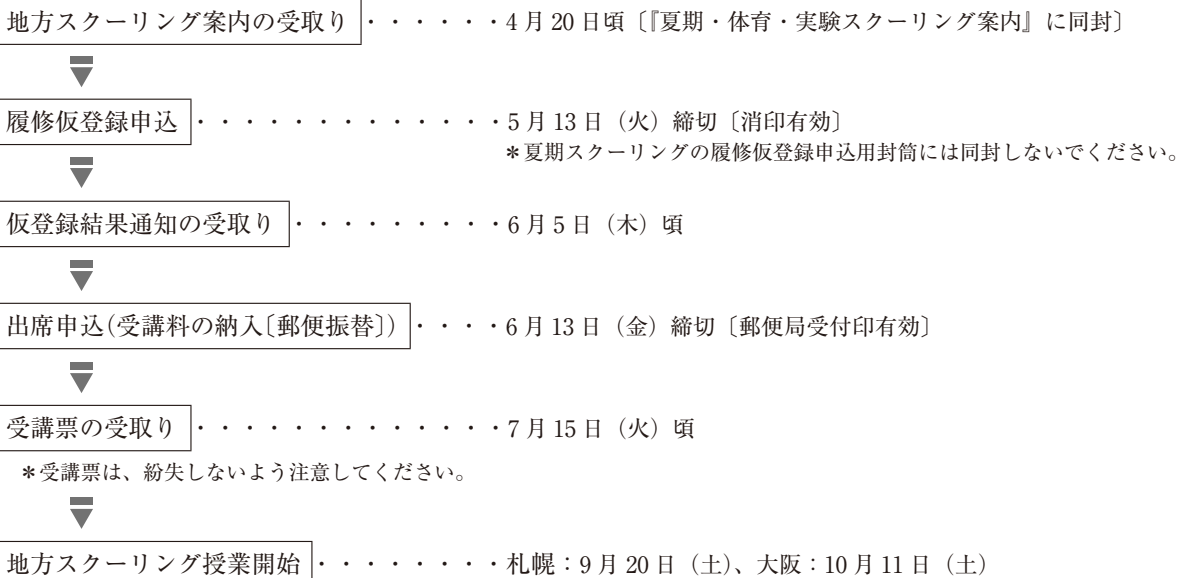


**TKP 札幌ビジネスセンター**  
北海道札幌市中央区北三条西3丁目1-44  
ヒューリック札幌ビル5F / 7F  
☎ 011-252-3165  
地下鉄南北線「さっぽろ」駅9番出口直結



**慶應大阪シティキャンパス**  
大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪  
ナレッジキャピタル 北館タワーC 10階  
☎ 06-6359-5547 (平日のみ)  
JR「大阪」駅下車徒歩5分、阪急「梅田」駅下車徒歩6分

## 出席手続手順



## 履修仮登録から受講開始まで

### ▶ 1 履修仮登録申込

出席申込（受講料の払込）前に、履修仮登録をして履修許可を受けなければなりません。仮登録の許可を受けられなかった場合、受講できません。

また、仮登録の許可を受けた場合でも、出席申込をしなければ受講できませんので注意してください。

\* 申込者が定員を超えた場合の決定方法は、先着順ではなく、抽選で決定します。

#### ■履修仮登録申込受付期限

5月13日（火）〔消印有効〕

直接事務局へ持参する場合も、同日の窓口終了時間を持って締め切ります。

#### ■履修仮登録申込方法

本案内添付のがきの該当事項すべてを記入して、郵送してください（コピーは受け付けません）。

\* 夏期スクーリングの履修仮登録申込用封筒には同封しないでください。

### ▶ 2 履修仮登録の結果通知

6月5日（木）頃、許可・不許可の通知をします。6月10日（火）までに通知が届かない場合は、通信教育部教務担当宛に必ず連絡してください。

選考結果が「登録不可」（不許可）の場合、備考欄にその理由を表示します（下記表参照）。

選考結果	許可	履修申告をして受講可能			
	登録不可	履修申告できません	備考	定員超過	定員超過による抽選の結果、不許可
				履修資格なし	

### ▶ 3 出席申込（受講料の払込）

■出席申込（払込）期限 6月13日（金）〔郵便局受付印有効〕

■受講料 20,000円

受講料払込がそのまま「出席申込」となります。必ず指定の振込用紙（仮登録結果通知時に、許可者のみに個別に発送します）で払込をしてください。それ以外の用紙は認めません。

### ▶ 4 受講票の受取り

出席申込の受付がされ次第、「スクーリング受講票」を発行し、7月15日（火）頃までに送付します。

### ▶ 5 入金後の履修取消について

入金後の履修取消には応じられませんので、十分注意してください。

## 講義要綱・テキスト

### ■講義要綱

〈札幌〉 英語（リーディング）〈1単位〉

担当 法学部教授 横山 千晶

良く知られているものの、実は噛めば噛むほど新しいO.ヘンリーの短編小説を読みます。短編小説は短いからこそ、限られた紙面で作者が力量を発揮する絶好の場です。特にO.ヘンリーの作品はその言葉の選び方も、文体も練りに練られた作品です。日本でも良く知られた「賢者の贈り物」も実はじっくり読むと、新しい側面が次々と現れてくるはず。はたしてこの物語はよく言われるような愛の美しさを歌った自己犠牲の物語にすぎないのでしょうか？ ミステリーを読むつもりで謎解きに挑戦してみましょう。そしてそんないくつもの読みを可能にする作者の手法を英語という言語を通じて堪能しましょう。授業の中では英語の文法や英単語についても説明をしっかりと行い、きちんとした日本語にして解釈することを目指します。それと同時に言葉の持つ力によって繰り広げられる情景を楽しみ、行間を読み解くことも重要です。ときに情景を思い浮かべつつ、ときに登場人物の気持ちに感情移入しながら、作品を五感を使って味わいましょう。読書は本来一人で行う作業ですが、このクラスではグループワークを取り入れながら物語を読んで感じたことを皆でシェアしたり、翻訳の仕方についてグループで考えたりする時間も数多く設けます。この授業をきっかけに、小説を楽しみ、英語でさまざまな文章を自ら読んでいく足がかりを作っていくことが最終目標です。

スケジュールは以下の通りです。

9/20（土）：O. Henryの“The Gift of the Magi”を読む（その1）

9/21（日）：“The Gift of the Magi”を読む（その2）

10/4（土）：“The Gift of the Magi”を読む（その3）

10/5（日）：復習、および試験

### ■学生に対する受講上の希望、ないし、受講上の前提条件

英語で小説を読み、言葉そのものと筋を味わうことが第一の目標ですが、先にも述べたとおり授業ではグループでの活動を数多く行います。そこで必ず初回の授業の前に自分一人での読書体験を行ってください。翻訳が出ていますが、最初から翻訳に頼ることなく、自分の力で予習をやっておくと、授業に出たときの理解度がちがいます。また復習も大切です。重要な文法事項は授業の中で説明いたしますが、その都度ご自分で文法書を紐解いて復習を行ってください。教科書には他に6つの作品が出ていますが、授業ではO. Henryの作品のみを読みます。他の作品も素晴らしいので授業で力をつけた後で自力でリーディングに挑戦してみましょう。

もちろん、英語を読むことにそれほど苦勞を感じないという皆さんも数多くいらっしゃるでしょう。そんな皆さんにも、英語で書かれた小説の醍醐味をさまざまな角度から楽しんでもらえるように、努力いたします。

英語の Paragraph (段落) の上手な書き方について勉強します。

実は、日本語の段落と違って、英語の Paragraph の書き方には様々なルールがあり、これを無視した文章は支離滅裂な代物と受け取られかねません。つまり、いかに和文英訳としてよくできていたとしても、英語の Paragraph としての条件が満たされていないければ、何が言いたいのかを上手に伝えることはできないのです。この授業では、英語の Paragraph の一般原則について学び、英文として通りの良い論理的な文章を構成するための技術を身につけることを目指します。

なお、Paragraph の原理が理解できると、英文のレポートなど、まとまった長さの英語の文章の作成のみならず、逆に英語の読解や、日本語で論理的な文章を作成する際にも応用可能なので、非常に有益です。早い機会にこのテクニックを身につけておくと、ディベートや発表、論文や答案作成など、様々な局面で役に立ちます。

授業では、教科書の中の、1, 2, 3, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13の各章を扱います。

現段階では、以下のようなスケジュールを考えています。

10/11 (土) : 1 ~ 3章の解説 (Paragraph の基本原理を学ぶ)

10/12 (日) : 5 ~ 11章の解説 (Paragraph の種別ごとの個別ルールを学ぶ)

10/25 (土) : 12, 13章の解説、および、グループ別に各種 Paragraph を作成する演習

10/26 (日) : 自分たちで作成した Paragraph への講評、および、試験

■ 学生に対する受講上の希望、ないし、受講上の前提条件

教科書は全て平易な英文で書かれていますので、授業で扱う章に関しては、解説とサンプルの Paragraph に事前によく目を通しておいてください。また、この授業は、高校レベルの文法事項は一通り理解している人で、よりまとまった長さの英文を上手に書けるようになりたいという人を想定しています。授業時間内にグループで実際に Paragraph を作成してもらい、それらを添削する機会も設けます。また、1週目 (二日目) 終了時には、復習をかねた課題を出す予定です。

2014 年度 地方スクーリング 仮登録申込書

申込期限：5月13日 (火) 消印有効

※ 履修仮登録申込期限を守り、早めに投函してください。

※ 夏期スクーリングの履修仮登録申込用封筒には同封しないください。

太枠内を黒または青のボールペンで記入してください。

学籍番号							
氏名							
住所						〒	
電話番号							内線
Eメール アドレス							

\*1 履修仮登録を許可された場合、出席申込できます。

\*2 申込資格は本案内巻頭を参照してください。

\*3 電話番号は平日 (月～金) 8:30 ~ 17:00 の連絡可能な番号 (携帯電話等) を記入してください。

履修を希望する方に○をつけてください。

[札幌] 英語 (リーディング) 〈1単位〉	
[大阪] 英語 (ライティング) 〈1単位〉	

■使用テキスト（購入方法は仮登録結果通知時にお知らせします。）

〈札幌〉 英語（リーディング）

*Breakfast and Other Stories* [金星堂、本体800円+税]

〈大阪〉 英語（ライティング）

K. Kitao : *Understanding English Paragraphs* (『パラグラフ読解・作文演習』) [英潮社フェニックス、本体1,650円+税] 絶版の為、各章の中で授業で使用する部分についてはコピーを事前に配布予定

## 試験・成績

### ▶ 1 試験日時

スクーリング最終日に実施します。

〈札幌〉 英語（リーディング）：10月5日（日）

〈大阪〉 英語（ライティング）：10月26日（日）

\* 持込可・不可については、授業中に担当者から指示が出ます。

\* 追試験は行いません。

### ▶ 2 成績評価方法

〈札幌〉 英語（リーディング）：提出物、試験から評価します。

〈大阪〉 英語（ライティング）：平常点、提出物、グループワーク、試験から評価します。

### ▶ 3 成績通知

11月下旬以降に送付します。通知発送状況は、Web上で確認できます。

362円切手を  
貼ってください

簡易書留

郵便はがき

1080073

慶應義塾大学通信教育部  
事務局分室 地方スクーリング仮登録係

東京都港区三田2-19-30

郵便引受番号

## その他

---

- ▶ 休講、補講がある場合は、Web 上でお知らせしますので注意してください。
- ▶ 地方スクーリング出席者には、ITC の「情報ネットワークアカウント」の発行は行いません。また、期間中のメディアセンターの図書の貸出はできません。
- ▶ 会場でレポート用紙等の販売は行いません。

## 問合せ先

---

講義内容について	教務担当（本室）	TEL：03-5427-1587、1589 E-mail:kyomu@tsushin.keio.ac.jp
申込手続について	登録担当（分室）	TEL：03-3454-0776

### \* 電話による問合せ受付時間

- 本室 月～金曜日（祝日を除く） 8：30～11：30 / 12：30～17：00  
（夏期スクーリング期間中は、土日も含め、8：30～11：20 / 12：20～17：00 に問合せに応じます）
- 分室 月～金曜日（祝日を除く） 9：00～17：00

\* 本室・分室間の電話転送はできません。

\* 夏期スクーリング日吉開講期間中（8/5～8/18）も上表の電話番号（直通）にお問い合わせください。

なお、8/4、8/12、8/19、8/26 は事務局本室閉室のため、問合せに応じられません。